

倫理委員会議事要録

日時 平成26年4月21日（月）14時00分から16時15分

場所 医学部1号館2階 中会議室

出席者 福土委員長、

相場、中里、阿部、石井、市江、吉沢、今谷、後藤、瀧、田中、佐藤、直江、
伊藤（直）、伊藤（治）の各委員

○ 議事に先立ち、新委員の紹介を行った。

○ 議 事

1. 倫理委員会（平成26年3月24日開催）議事要録の確認について

委員長から、事前に配布した議事要録（案）について諮り、一同了承した。

2. 持ち回り審査及び緊急審査について

委員長から、持ち回り審査及び緊急審査の結果について報告した。

審議件数は、「承認する」24件で計24件であった。

3. ヒトを対象とした医学の研究及び臨床応用についての倫理審査の申請について

申請のあった課題について審議を行った。審議件数は、「承認する」11件、「条件付きで承認する」1件、再提出1件で計13件であった。

4. 他施設で発生した有害事象報告について

婦人科学分野実施課題の多施設共同研究「プラチナ感受性の再発卵巣癌、原発性腹膜癌および卵管癌に対する二次的腫瘍減量手術の有効性、およびカルボプラチンとパクリタキセルの併用療法にベバシズマブを併用維持療法として使用した場合の有効性を検討するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験」において、他の施設で発生した有害事象について報告があった。

5. 健康被害が生じた際の保険診療について

臨床研究に伴う健康被害の治療に健康保険が適用されるか否かについて、病院研究協力係長を通じて病院医事課に確認した内容の報告があった。

6. 「ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する指針」の遵守について

文部科学省および厚生労働省から、本指針に定めた手続きを経ずに、研究目的によるヒト受精胚の作成・利用が行われていた事例が判明したため、本指針の遵守を周知徹底するよう通知があった旨の説明があった。

以 上